

学習内容報告書 フォーマット

学校名	壱岐市立渡良小学校
授業者	真浦幸音

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

環境について考えよう～壱岐で起きている環境変化を考えよう～

1-2. 学年

第4学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

- ①海への関心、学習意欲を高める。
- ②渡良の海に興味を持ち、海岸清掃に向けて目標を立てる。
- ③海岸清掃を振り返る。
- ④渡良の海を知る地域の方へインタビューをする。
- ⑤他小学校とオンライン交流をする。
- ⑥学習をまとめる。
- ⑦学習の成果を発表する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

渡良地区は住民も含め、海とその環境への関心が深いですが、教員の引率負担や児童の移動手段が主な制約となり、小学校で地域の実情を捉えるための体験活動を十分展開できなかつた。今回「壱岐市海洋教育プロジェクト」に参加させていただくことを通して、校区内の海の「環境」を児童が自分ごととして捉え学習成果の発信までの、地域連携カリキュラムを開発していきたい。また、今後の学校と地域との物的・人的連携を強化するきっかけとしたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

渡良の自然や社会、人物に探究的に関わる学習の過程において、地域の課題解決に必要な知識・技能を身に付け、それらの情報を収集、整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。こうした課題解決的学習に主体的に取り組むとともに、ふるさと渡良を大切に思う心を育て、自ら社会に参画しようとする態度を養う。

1-7. 単元の展開（全16時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
----	-----------	------------------------------

3	<p>○海を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海と自分たちの生活がどう関わっているのかを知る。 ・海にどんな問題があるのかを知る。 <p>○渡良の海に興味をもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃に向けて目標を設定する。 ・海岸にゴミがあることだけでなく、清掃をするために多くの人に来ることに気付く。 ・なぜこんなに人が来るのかに興味をもつ。 	<p><協力></p> <p>壱岐市 SDG s 未来課 (一社) 壱岐みらい創りサイト 一般社団法人 サステイナブル教育開発機構 educore 一般社団法人 3710Lab</p> <p><使用教材></p> <p>Jamboard Google Meet</p>
2	<p>○海岸清掃を振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃をしての気づき (どんなゴミがどこから)、インタビューしたことを共有する。 ・疑問やもっと知りたいことを話し合う。 	<p><使用教材></p> <p>Jamboard</p>
2	<p>○渡良の海を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方 (2名) にインタビューをし、前回の疑問や昔の渡良の海について質問する。 ・渡良を大切にすると出会い、その思いを知る。 	<p><協力></p> <p>長岡信一様 中山忠治様</p>
2	<p>○海を通してつながる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対馬市豊小学校、仁田小学校とオンライン交流をし、お互いの活動について知る。 	<p><協力></p> <p>対馬市立豊小学校 対馬市立仁田小学校 一般社団法人 3710Lab 一般社団法人 サステイナブル教育開発機構 educore</p> <p><使用教材></p> <p>Google スライド Google Meet</p>
7	<p>○学習をまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表会に向けて、今までの学習を振り返る。 ・発表会では、学習の流れに沿って、劇で表現する。 	

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・単元のスタートに当たり、海そのものへの関心を高める。
- ・自分たちの身近な海（渡良の海）では、どんなことが起こっているのか興味を持つ。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>○加藤さん（一般社団法人 3710Lab）と出会う。</p> <ul style="list-style-type: none">・なぜ海について学ぼうとするのか。 →自分たちの知らない生き物や出来事があるから。 →私たちにとって、海は身近で昔も今も海の恵みをもたらしてきたから。 →様々な海の問題が、今起こっているから。・壱岐の海でどんなことが起こっているのか。 →海藻がなくなっている。 →海洋プラスチックが増えている。 →漁獲量が減っている。・海を学ぶことは何につながるのか。 →人の将来に役立つかもしれない。 →壱岐の魅力を発見でき、観光客が増える。 →海を守るために行動できる。 <p>○渡良の海について考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・今の渡良の海はどうなっているのか。 →ゴミが多い。 →韓国のゴミがある。 →魚が少し減っている。 →海の色がきれい。	<p>○加藤さん（一般社団法人 3710Lab）と担任で進める。</p> <p>○Jamboard を使用し、児童の考えを自由に書かせる。</p> <p>○毎年行っている海岸清掃を振り返り、どんな様子だったか想起させる。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・渡良の海をどうしたいか。 →楽しく暮らすために、きれいにしたい。 →魚を増やすために、ゴミを回収したい。 →きれいなところをそのまま保ちたい。 ・渡良の海を大切にしている人は誰か。 →地域の人 →渡良小学校の全児童、先生 →家族 	<p>○「なんのため」に渡良の海をそうしたいのか、理由をはっきり書かせる。</p> <p>○後日行われる海岸清掃に向けて、どんな人がどんな思いで参加しているのかに、注目するように促す。</p>
--	--

3. 今回の活動の自己評価

担任だけではなく、外部の方と連携し、進めていくことで、子どもたちにとっても新鮮な学びとなった。また、そのような学びの形が、より子どもたちが海に興味をもつきっかけとなったのではないかと考える。海について興味をもてるような内容の後、では渡良の海はどうか、と視点をしぼっていく進め方は、スムーズだった。また、そこでの子どもたちの考えを Jamboard を使用し書かせることで、外部の先生にも子どもの思いや考えをオンタイムで、共有することができ良かった。

4. 今後の課題

T2で行ったが、前半と後半という形で完全に分かれてしまった。質問をしたり、声を掛け合ったりしながら進めていくと良かった。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。